

No.087 (不定期刊)

"Great Wall" Street Journal

長城街日報

～中国株の現場から～



東洋証券株式会社
上海駐在員事務所 所長
奥山 要一郎
2007年入社。本社シニアストラテジ
スト等を経て、2015年より現職

中国で白酒人気が高いワケ

「すいません。あまり飲めないで……」。食事会に向かう時、中国人の女性が申し訳なさそうにつぶやいた。別に盛大な飲み会でもないし、私も飲酒を強要するほど野暮ではない。「大丈夫。日本人はビールをたくさん飲むけど、気にしないで」とすかさずフォロー。しかし、彼女が神妙そうに発した次の言葉に驚いた。「ビールは苦手で。白酒なら全然問題ないのですが」。そういえば出身地は四川省だった。

★ ★ ★ ★ ★

三国志の英雄、曹操は「何以解憂 惟有杜康」（どうやって憂いを消そうか、ただ酒を呑むしかないではないか）と詠んだ。唐代の詩人、李白の名句には「兩人對酌山花開 一杯一杯復一杯」（兩人対酌すれば山花開く、一杯一杯また一杯）というものがある。人間と酒の付き合いは深く、そして長い。

中国ではビールがよく飲まれ、都市部ではワインの人気が高い。紹興酒などの黄酒も根強い人気だ。しかし、酒と言えばやっぱり白酒（パイチュー）。アルコール度数 50 度以上の無色透明な液体を小さなグラスで一気に飲み干すと、心も身体もアツくなる。白酒は人間関係の重要な潤滑油。初対面の相手でも杯を重ねればすぐに老朋友（古い友人）になれる。

かつては公務接待の宴席でよく飲まれていた白酒。2012 年末から公費による過度な飲食などを戒める「儉約令」が浸透し、市場は一時冷え込んだ。しかし、近年は一般の宴会や結婚式向けの需要増に加え、コレクションとしての価値も上がっている。

実は、上海で白酒を飲む機会はその多くない。しかし、所変われば飲酒文化も

異なる。宜賓五糧液（000858）や瀘州老窖（000568）が拠点を置く四川省では、スーパーやコンビニに大きな白酒売場がある。“普段飲み”用だろうか、豪快に樽売りもしていた。お隣の重慶も同様で、激辛火鍋をつつきながら豪快に白酒をあおる地元民をよく見かける。貴州省に行くと、貴州茅台酒（600519）をはじめ、数えきれないほどの地場系メーカーがある。人体の約 60%は水と言われているが、貴州人は「約 60%が白酒」というジョークもあるほどだ。

なぜ中国人はこんなに白酒が好きなのか。知人は「早めに酔えるから」と言っていた。ビールはたくさん飲まなければ酔えず、お腹も一杯になってしまう。白酒の良いところは、飲んだらすぐに盛り上がる点だそう。単純だが、確かにその通りだ。

そして重要なのがメンツ。中国の結婚式（披露宴）ではタバコと白酒を振る舞うのがお約束だが、やはり高級品で接待したいもの。新郎新婦側は、ケチと思われぬために奮発して茅台酒や五糧液でもてなすことが多い。招待される側は「さすが！」と思いながら酒を酌み交わす。余談だが、宴席が始まる前に、各円卓に用意された高級酒を勝手に持ち帰る輩が時々いる。そのため、宴が盛り上がって来たら白酒登場となるケースもあるそうだ。

★ ★ ★ ★ ★



白酒がズラリと並んだ四川省成都の商店

ある調査によると、白酒消費者の 75%が男性で、平均年齢は 37 歳という。飲酒機会の 8 割は「聚飲」（飲み会）だ。“家飲み”需要は多くはないが、「食事前に一杯飲むと食欲が増す」と語る知人もいた。強烈な酒なので飲み過ぎには要注意だが、グビリでもチビリでもまずはお試しあれ！

文中の見解は全て筆者の個人的意見です。写真、グラフ、表なども全て筆者によるものです。

最終頁に重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

◆ 注 意 事 項 ◆

外国証券等について

・外国証券等は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き、日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

手数料等およびリスクについて

①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650%（税込み）の手数料をいただきます。約定代金の 1.2650%（税込み）に相当する額が 3,300 円（税込み）に満たない場合は 3,300 円（税込み）、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買う場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対して 最大 0.8800%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・国内店頭取引については、お客さまに提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.75%となるように設定したものです。

・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

利益相反情報について

この資料の作成後、掲載された銘柄を対象とした EB 等の仕組債等を東洋証券株式会社が販売する可能性があります。また、東洋証券株式会社またはその関連会社の役員またはその家族がこの資料に掲載された企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

この資料は、東洋証券株式会社が信頼できるとされる各種のデータに基づき投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。また、この資料に記載された情報の正確性および完全性を保証するものでもありません。また、将来の運用成果等を保証するものでもありません。この資料に記載された意見や予測は、資料作成時点のものであり、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

この資料に基づき投資を行った結果、お客さまに何らかの損害が発生した場合でも、東洋証券株式会社は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。株価の変動や、発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがありますので、投資に関する最終決定は、お客さまご自身の判断でなされるようお願い致します。

この資料の著作権は東洋証券株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

◇商 号 等：東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 121 号

◇加 入 協 会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◇本 社 所 在 地：〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1

TEL 03 (5117) 1040

<http://www.toyo-sec.co.jp/>

2020 年 7 月 7 日
審査部審査済